



【21世紀型大学教育セミナー】

「ライティング指導の必要性」

2012

9月28日(金)

14:30~17:30

熊本大学 黒髪北キャンパス
くすの木会館

ものごとを分析的に「書く」という能力は、学部・学科を問わず、すべての大学教育の根幹をなすものです。そして、「書く」技術の指導は、単に書き上がった文章を添削するのではなく、学生に書くことを意識して読ませ(聞かせ)、深く考えさせ、討論し、筋道を立てて伝えるために試行錯誤をさせるといった能動的な訓練を施すことが重要です。こうした訓練は、昨今問題となっている学生の学力低下への有効な対応策にもなると考えられ、わが国の大学においてもここ数年、ライティング指導セッションを立ち上げる動きが出ています。

今回のセミナーでは、2004年にアジア初の本格的ライティング・センターの立ち上げに関わった早稲田大学ライティング・センターの佐渡島紗織先生をお招きしました。先生は、発足から現在までセンターを統括されており、今回はセンターの理念や運営、指導内容などについてご講演していただきます。また、アカデミック・ライティングの環境づくりを目指し、昨年度「卒論ラボ」を設置した関西大学および本学「ライティング指導室」における実践報告も行います。

【お申込み方法】

※FAXによるお申込み

本紙裏面のFAX送付フォームに必要事項をご記入の上、096-344-4914へ送信ください。

※メールによるお申込み

氏名・所属・連絡先をご記入の上、gag-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jpへ送信ください。

申込締切: H24/09/25(火)

<お問合せ先>:

熊本大学 学生支援部学務
ユニット学務企画チーム総務
担当

〒860-8555 熊本市中央区
黒髪2丁目40番1号 ☎Tel:
096-342-2115



【プログラム】

14:30-14:35 開会挨拶

14:35-15:55 基調講演

「全学で取り組むアカデミック・ライティング指導—
早稲田大学を事例として—」

佐渡島 紗織 先生

(早稲田大学留学センター准教授)

15:55-16:05 休憩

16:05-16:35 実践報告1

「卒論ラボ/ライティングラボの実践」

實淵 洋次 先生

(関西大学文学部特任助教)

16:35-17:05 実践報告2

「ライティング指導室の実践」

渡邊 淳子

(熊本大学 大学教育機能開発総合研究センター)

17:05-17:25 質疑応答

17:25-17:30 閉会挨拶



FAX:096-344-4914

**To: 熊本大学 学生支援部学務ユニット
学務企画チーム総務担当**

参加申込締切:H24/09/25(火)

【21世紀型大学教育セミナー】

「ライティング指導の必要性」

参加申込書

申込者氏名	フリガナ	フリガナ
	氏	名
所属・職名		
E-mail		
連絡先住所	郵便番号： —	
	電話番号：	FAX 番号：

※メールでお申し込みの場合

メールアドレス：gag-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp までお申し込み下さい。

<お問合せ先>：

国立大学法人熊本大学 学生支援部学務ユニット学務企画チーム総務担当
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 ☎Tel : 096-342-2115

* 個人情報につきましては、本シンポジウムの運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。